MFA オンボーディングテンプレート: セキュリティキーによる登録とログイン

このテンプレートの使用方法:

* このテンプレートは、物理的なセキュリティキーを MFA 検証方法として使用するユーザーを対象としてオンボーディングの手順を説明します。
* このテンプレートは、顧客の組織への直接ログインで MFA を有効化することを前提に作成されています。SSO ID プロバイダの MFA サービスを利用する場合は、説明とスクリーンショットを SSO ID プロバイダの詳細 (プロバイダがサポートする検証方法など) に合わせてカスタマイズしてください。
* このテンプレートは顧客の MFA 実装に合わせてカスタマイズしてください。
  + Salesforce の Summer'23 リリース時点では、[MFA の登録は、サポートされているすべての検証方法の一覧、または [Salesforce Authenticator を接続] 画面のどちらかで開始できます](https://help.salesforce.com/s/articleView?id=sf.security_optimize_verification_method_registration.htm)。顧客の組織に適したバージョンのテンプレートを選択してください。
  + ヒントとガイダンスはコメントで確認してください。
  + [角かっこと赤色のテキスト] はプレースホルダですので、顧客の詳細に置き換えてください。
  + ユーザーがセキュリティキーを取得する方法の詳細を含めます。
  + ユーザーが質問したりヘルプを求めたりするための方法に関する MFA ロールアウト関連のリソースや指示を含めてください。
* オンボーディング手順をユーザーに配布する方法を決めてください。たとえば、このテンプレートを PDF ファイルとして保存してユーザーにメールする、内部サイトで PDF ファイルを提供する、オンラインでアクセスできる HTML ページを立ち上げる、などの方法があります。

手順をユーザーと共有する前に、このページのテキストを削除してください。

多要素認証 (MFA) でログインするための セキュリティキーの登録方法と使用方法

|  |  |
| --- | --- |
| **セキュリティキーを使用するための要件を満たしていることを確認します。** | * セキュリティキーが WebAuthn (FIDO2) または FIDO U2F 標準に準拠している。 |
| * セキュリティキーに USB-A、USB-C、または Lightning コネクタが付いている。 |
| * 主要なブラウザーのほとんどが WebAuthn をサポートしている。U2F キーはバージョン 41 以降の Chrome を使用する必要がある。それ以外のブラウザーはサポートされていない。 |

**セキュリティキーの登録**

MFA ログインの検証方法としてセキュリティキーを使用するには、キーを登録して自分のアカウントに接続します。キーはいつでも (MFA が有効化される前であっても) 登録できます。

MFA が有効化されてから初めてログインするときにセキュリティキーを登録するには、画面に表示される次の手順を実行します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **1**  Icon  Description automatically generated | **2**  Graphical user interface, application  Description automatically generated | **3** | **4**  Graphical user interface, application, Teams  Description automatically generated |
| まだセキュリティキーを受け取っていない場合は、[連絡先情報] までお問い合わせください。 | サポートされるブラウザーで自分のアカウントにログインします。メールまたはテキストメッセージで送られて来たワンタイムパスコードで身元を検証するように要求される場合があります。 | **[Universal Second Factor (U2F) キーまたは WebAuthn (FIDO2) キーを使用]** を選択します。 | [セキュリティキーを登録] 画面が表示されます。セキュリティキーをコンピュータに登録します。ブラウザーから要求されたら、キーのボタンを押します。 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **5**  Graphical user interface, application, Teams  Description automatically generated | **6**  A picture containing text, monitor, electronics, computer  Description automatically generated |  |  |
| セキュリティキーが登録されたら  **[続行]** をクリックします。 | これだけです! セキュリティキーを自分のアカウントに接続できました。ログインを完了します。 |  |  |

アカウントの個人設定からセキュリティキーを登録するには、次の手順を実行します。

1. サポート対象ブラウザーからアカウントにログインし、個人設定に進みます。
2. [クイック検索] ボックスに「高度なユーザーの詳細」と入力し、**[高度なユーザーの詳細]** を選択します。
3. [セキュリティキー (U2F または WebAuthn)] 項目で **[登録]** をクリックします。
4. セキュリティ上の理由から、メールやテキストメッセージでワンタイムパスコードが送られて、アカウントへのログインまたは身元の検証が求められる場合があります。
5. 上の表のステップ 4 ～ 6 を完了します。

**セキュリティキーによるログイン**

MFA ログインでセキュリティキーを使用して身元を検証するには、次の手順を実行します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **1**  Graphical user interface, application  Description automatically generated | **2**  Graphical user interface, application, Teams  Description automatically generated | **3**  Icon  Description automatically generated | **4**  A picture containing text, monitor, electronics, computer  Description automatically generated |
| サポートされるブラウザーで、ログイン画面に移動し、通常どおりユーザー名とパスワードを入力します。 | セキュリティキーを挿入するように要求されます。 | セキュリティキーをコンピュータに登録します。ブラウザーから要求されたら、セキュリティキーのボタンを押します。 | これで自分のアカウントに正常にログインできました。 |

**ヘルプの入手方法**

* [会社の MFA ロールアウトリソースへのリンクを追加してください。]
* [ユーザーが質問したりヘルプを要求したりするための連絡先情報を追加してください。]

多要素認証 (MFA) でログインするための セキュリティキーの登録方法と使用方法

|  |  |
| --- | --- |
| **セキュリティキーを使用するための要件を満たしていることを確認します。** | * セキュリティキーが WebAuthn (FIDO2) または FIDO U2F 標準に準拠している。 |
| * セキュリティキーに USB-A、USB-C、または Lightning コネクタが付いている。 |
| * 主要なブラウザーのほとんどが WebAuthn をサポートしている。U2F キーはバージョン 41 以降の Chrome を使用する必要がある。それ以外のブラウザーはサポートされていない。 |

**セキュリティキーの登録**

MFA ログインの検証方法としてセキュリティキーを使用するには、キーを登録して自分のアカウントに接続します。キーはいつでも (MFA が有効化される前であっても) 登録できます。

MFA が有効化されてから初めてログインするときにセキュリティキーを登録するには、画面に表示される次の手順を実行します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **1**  Icon  Description automatically generated | **2**  Graphical user interface, application  Description automatically generated | **3**  Graphical user interface, text  Description automatically generated | **4** |
| まだセキュリティキーを受け取っていない場合は、[連絡先情報] までお問い合わせください。 | サポートされるブラウザーで自分のアカウントにログインします。メールまたはテキストメッセージで送られて来たワンタイムパスコードで身元を検証するように要求される場合があります。 | [Salesforce Authenticator を接続] 画面がデフォルトで表示されます。**[別の検証方法を選択]** をクリックします。 | **[Universal Second Factor (U2F) キーまたは WebAuthn (FIDO2) キーを使用]** を選択します。 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **5**  Graphical user interface, application, Teams  Description automatically generated | **6**  Graphical user interface, application, Teams  Description automatically generated | **7**  A picture containing text, monitor, electronics, computer  Description automatically generated |  |
| [セキュリティキーを登録] 画面が表示されます。セキュリティキーをコンピュータに登録します。ブラウザーから要求されたら、キーのボタンを押します。 | セキュリティキーが登録されたら **[続行]** をクリックします。 | これだけです! セキュリティキーを自分のアカウントに接続できました。ログインを完了します。 |  |

アカウントの個人設定からセキュリティキーを登録するには、次の手順を実行します。

1. サポート対象ブラウザーからアカウントにログインし、個人設定に進みます。
2. [クイック検索] ボックスに「高度なユーザーの詳細」と入力し、**[高度なユーザーの詳細]** を選択します。
3. [セキュリティキー (U2F または WebAuthn)] 項目で **[登録]** をクリックします。
4. セキュリティ上の理由から、メールやテキストメッセージでワンタイムパスコードが送られて、アカウントへのログインまたは身元の検証が求められる場合があります。
5. 上の表のステップ 5 ～ 7 を完了します。

**セキュリティキーによるログイン**

MFA ログインでセキュリティキーを使用して身元を検証するには、次の手順を実行します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **1**  Graphical user interface, application  Description automatically generated | **2**  Graphical user interface, application, Teams  Description automatically generated | **3**  Icon  Description automatically generated | **4**  A picture containing text, monitor, electronics, computer  Description automatically generated |
| サポートされるブラウザーで、ログイン画面に移動し、通常どおりユーザー名とパスワードを入力します。 | セキュリティキーを挿入するように要求されます。 | セキュリティキーをコンピュータに登録します。ブラウザーから要求されたら、セキュリティキーのボタンを押します。 | これで自分のアカウントに正常にログインできました。 |

**ヘルプの入手方法**

* [会社の MFA ロールアウトリソースへのリンクを追加してください。]
* [ユーザーが質問したりヘルプを要求したりするための連絡先情報を追加してください。]